

正誤表：曲面上のグラフ理論

ページ	行数	誤	正
P.4	L.21	大きと等しい	大きさと等しい
P.29	L.18	こと協調	ことを協調
P.35	L.4	その境界は円周と位相同型で	円周からその境界への全射の連続写像が存在するため,
P.35	L.-1	とき, v や戻した	とき, 戻した
P.36	L.1	一方, v や戻した	一方, 戻した
P.38	図 2.10	グレーの線が1本不足しています.	
P.38	L.-3	内部の面 f^*	内部の G^* の面 f^*
P.42	L.8	長さは3以上であり	長さは3であり
	L.-4	$p_3, p_4 \geq 0$	$p_4, p_5 \geq 0$
P.45	図 2.15	$p = q = 3$	$k = h = 3$
		$p = 3, q = 4$	$k = 3, h = 4$
		$p = 4, q = 3$	$k = 4, h = 3$
		$p = 3, q = 5$	$k = 3, h = 5$
		$p = 5, q = 3$	$k = 5, h = 3$
		左下の正十二面体グラフの図で, 不要な●があります	
P.47	L.4	クラトウスキー定理	クラトウスキーの定理
P.50	L.9	仮定する	仮定してよい
P.50	L.14	例題 2.3	定理 2.3
P.50	L.-4	例題 2.3	定理 2.3
P.53	L.-8	系 2.16	系 2.17
P.58	L.-10	それぞれの境界上の	それぞれの取り除いた円板の境界上の

P.60	図 3.8	右上の球の図で, 1つの矢印向きが逆です	
P.65	L.3	満たさなければ	満たさないグラフは
P.66	L.7	(第 2.2)	(第 2.2 章参照)
P.68	L.3	種数 $k-1$ の向き付け不可能な閉曲面 \mathbb{N}_{k-1} に 1 つの穴をあけた曲面	種数 $k-1$ の向き付け不可能な閉曲面 \mathbb{N}_{k-1} に 1 つの穴をあけた曲面か, 種数 $\frac{k-1}{2}$ の向き付け可能な閉曲面 $\mathbb{S}_{\frac{k-1}{2}}$ に 1 つの穴をあけた曲面
P.72	図 3.21	右の図の右上の辺に, 右下へ向かう矢印とラベル “3” が必要です	
P.73	L.6	$((m, n) \neq (1, 1))$	$(m, n \geq 2)$
P.73	L.7	種数 $\gamma(K_{m,n})$ は	種数は
P.79	L.2	\mathbb{S}_g に埋め込まれて	\mathbb{S}_g に 2-胞体埋め込みされて
P.85	L.9	G が 3-正則のとき	G が 3-正則で 2-胞体埋め込みされているとき
P.92	L.-12	$\tilde{G} - v$ は 3-representative	\tilde{G} は 3-representative
P.105	L.-7	また, $R(G)$ が	また, 定理 4.4 より, $R(G)$ が
P.120	図 5.5	右の図の (2, 4)-ケンペ鎖の 2 と 4 が逆です	
P.132	L.14	それは	$\frac{7+\sqrt{49-24\epsilon(\mathbb{F})}}{2}$ が整数であるとき, それは
P.138	L.-3	この八面体グラフ	この正八面体グラフ
P.149	L.-2	支配的 3-彩色	支配的 3-着色
P.150	L.-13	支配的 3-彩色	支配的 3-着色
P.152	L.-8	閉路を持たず	閉路を持つとは限らず
P.152	L.-7	持たない 4-連結平面的	持たない 3-連結平面的
P.177	L.-8	無限面を通過	適当な面を通過
P.179	L.-4	面 f は, 境界 ∂f に	面 f' は, 境界 $\partial f'$ に
P.184	L.-7	気をつけると, γ は	気をつけると, 定理 4.1 の証明と同様の議論より, γ は
P.189	L.8	三角形 $C = dhg$ の	三角形 $C = dwg$ の